

2018年6月25日

■好評のモデリングギター「Shuriken Variax」に新ラインアップが登場



Line 6 『Shuriken® Variax® SR250』

- 7月25日（水）発売 -



Line 6 エレキギター 『Shuriken Variax SR250』

株式会社ヤマハミュージックジャパンは、Line 6 ブランドの多機能エレキギターの新製品『Shuriken Variax SR250』を 7月25日（水）より発売します。

<価格と発売日>

品名	品番	価格	発売日
Line 6 エレキギター	Shuriken Variax SR250	オープンプライス	7月25日（水）

◎販売予定数：40本

<製品の概要>

このたび発売する『Shuriken Variax SR250』は、Shuriken Guitars、Line 6、そしてヤマハのギター開発のノウハウを集結して誕生した「Shuriken Variax」シリーズに追加される新しいモデルです。

25.5インチのレギュラスケールを採用しており、チューニングを簡単に切り替えられるオルタネー

ト・チューニング機能と組み合わせることで、標準的なゲージの弦を使いながら、通常のギターよりも低い音域を使ったパワフルな重低音の演奏に最適です。また、コンター加工の施されたユニークなボディシェイプに中出力のカスタム・ハムバッカー・ピックアップを搭載した現代的でクオリティの高いギターに、Line 6 独自のモデリング技術「Variax HD テクノロジー」による膨大なギターサウンドコレクションが搭載されています。

<主な特長>

1. 25.5 インチのレギュラスケール

ドロップ/ダウンチューニングを使用したパフォーマンスは、7弦以上またはバリトン・ギターでプレイされることが一般的ですが、『Shuriken Variax SR250』は25.5インチのレギュラスケールを採用しており、標準的なゲージの弦を使いながら物理的にチューニングを変えることなく、多数のオルタネート・チューニングにアクセスすることができます。

『Shuriken Variax SR250』を使えば、標準的な6弦はもちろん、7弦、そして8弦ギターの音域までもカバーすることができます。



< (左) 27インチのスーパーロングスケール『Variax Shuriken』
(右) 25.5インチのレギュラスケール『Shuriken Variax SR250』 >

2. 独自のモデリング技術「Variax HD テクノロジー」を搭載

Line 6 独自のモデリング技術「Variax HD テクノロジー」により、ノブを回すだけで数々の名器と呼ばれるエレキギター、アコースティックギター、その他の弦楽器のサウンドに切替え演奏を楽しむことができます。また無償のWorkbench HD ソフトウェアを活用すれば、楽器やチューニングをカスタムでデザインでき、プリセットとしてギターにロードできます。



3. Line 6 マルチエフェクトに最適化

「Helix™」、「POD® HD」、「Firehawk®」などのLine 6のモデラーやマルチエフェクトと使用する際に最高のパフォーマンスを発揮するよう最適化されています。アンプ、エフェクト、

チューニングの全てをフットスイッチ一つで瞬時に切替えられる特別なプリセットの作成も可能です。

<主な仕様>

Shuriken Variax SR250	
ボディ	アルダー
ネック	メイプル
指板	インディアンエボニー
スケール	25.5インチ
フレット	24ミディアムジャンボフレット
ブリッジ	ピエゾピックアップ搭載固定式カスタムブリッジ
ピックアップ	中出力ハムバッカー×1基
コントロール	ボリューム、トーン、ギター・モデル、オルタネート・チューニング、5ウエイ・セレクター・スイッチ (Variaxモデル切り替え用)
出力端子	1/4インチ、VDI (Variax Digital Interface)
カラー	マットブラック
重量	3kg
サイズ	140mm × 470mm × 1171mm

*ShurikenはShuriken Guitars Pty Ltd.の登録商標です。

*その他の文中の商品名、社名等は当社や各社の商標または登録商標です。

この件に関するお問い合わせ先

■ 報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部

メディアリレーショングループ 担当：今井

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

FAX 03-5488-5063

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/
(取材申し込みや広報資料請求が可能です。)

■ 一般の方のお問い合わせ先

Line 6 インフォメーションセンター

TEL 0570-062-808

(ナビダイヤル、全国どこからでも市内通話料金)

ウェブサイト <http://www.line6.jp/support/>